

# 第13回血管腫・血管奇形講習会 第18回日本血管腫血管奇形学会学術集会 プログラム

日程：[1日目] 2022年9月16日（金）

9:30～10:20 講習会 座長：木下 義晶（新潟大学大学院小児外科学分野）

#	タイトル	時間	講師
講義1	国際分類・診断基準	10	大須賀 慶悟（大阪医科薬科大学医学部 放射線医学教室）
講義2	血管腫・血管奇形の分子病理学	10	神人 正寿（和歌山県立医科大学皮膚科）
講義3	血管腫・血管奇形の病理診断	10	堀由美子（国立病院機構大阪医療センター 臨床検査科）
講義4	血管腫・血管奇形の画像診断	10	野崎 太希（聖路加国際病院 放射線科）

10:25～11:15 講習会 座長：古川 洋志（愛知医科大学 形成外科）

#	タイトル	時間	講師
講義5	乳児血管腫・その他の血管性腫瘍	10	野村 正（神戸大学大学院医学研究科 形成外科学）
講義6	毛細血管奇形の診断と治療	10	大城 貴史（大城クリニック）
講義7	リンパ管奇形・リンパ管腫症の診断と治療	10	小関 道夫（岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学）
講義8	静脈奇形の診断と薬物療法	10	尾崎 峰（杏林大学医学部 形成外科）

11:20～12:10 講習会 座長：櫻庭 実（岩手医科大学 形成外科）

#	タイトル	時間	講師
講義9	静脈奇形に対する外科的治療	10	林 礼人（順天堂大学医学部附属浦安病院 形成外科・再建外科）
講義10	動脈奇形に対する私たちの治療方針	10	栗田 昌和（東京大学医学部附属病院 形成外科）
講義11	AVM（血管内治療）	10	井上 政則（慶應義塾大学医学部 放射線診断科）
講義12	混合型脈管奇形・症候群	10	石川 耕資（北海道大学病院 形成外科）

12:20～12:30 開会挨拶

12:40～13:40 ランチョンセミナー（シネロン・キャンデラ共催） 座長：林 礼人（順天堂大学医学部附属浦安病院 形成外科・再建外科）

#	タイトル	時間	演者
ランチョンセミナー	過去の治療経験とまれな病型の扱覧 皮膚科医としての取り組み	60	大原 國章（赤坂虎の門クリニック・皮膚科）

13:50～14:35 一般口演1「症候群」 座長：石川 耕資（北海道大学大学院 医学研究院 形成外科）  
森本 哲（昭和伊南総合病院）

#	タイトル	時間	演者
O1-1	心不全症状を来したパークスウェーバー症候群に対して塞栓・硬化療法を用いて心機能の改善が見られた症例	5	野口 美帆（国立病院機構長崎医療センター 形成外科）
O1-2	多発血栓と巨大深部血腫が併発した Parkes Weber 症候群の治療経験	5	池井 優香（順天堂大学医学部附属静岡病院 形成外科）
O1-3	高拍出性心不全をきたした Parkes Weber 症候群の一例	5	大内 邦枝（さいたま赤十字病院 形成外科）
O1-4	Klippel-Trenaunay 症候群における次世代シーケンスによる PIK3CA 遺伝子変異解析	5	石川 耕資（北海道大学 大学院医学研究院 形成外科学教室 / 国家公務員共済組合連合会 斗南病院 形成外科 / 血管腫・脈管奇形センター）
O1-5	シロリムス内服により効果があつた難治性混合型脈管奇形の2例	5	中塚 優希（大阪警察病院 形成再建外科・美容外科）

14:40～16:10 シンポジウム1「難治性リンパ管疾患への薬物療法」（ノーベルファーマ共催） 座長：紅 俊介（信州大学医学部 形成再建外科）  
小関 道夫（岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学）

#	タイトル	時間	演者
S1-1	リンパ管腫の治療：外科的切除と硬化療法のメリット・デメリット	10	岡崎 晴晴（順天堂大学医学部附属浦安病院 小児外科）
S1-2	難治性リンパ管疾患に対するシロリムス療法	10	小関 道夫（岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学）
S1-3	リンパ管奇形に対するシロリムス内服療法と外科治療の併用について—自験例を中心に—	10	文野 誠久（京都府立医科大学 小児外科）
S1-4	形成外科医によるリンパ管奇形に対するシロリムス内服療法～自験例を中心に～	10	野村 正（神戸大学大学院医学研究科 形成外科学）
S1-5	難治性囊胞状リンパ管奇形（リンパ管腫）に対する最適な治療戦略の探索	10	藤野 明浩（国立成育医療研究センター 小児外科）

16:15～17:15 優秀演題セッション 座長：中岡 啓喜（愛媛大学医学部 形成外科）  
上原 秀一郎（日本大学医学部 小児外科）

#	タイトル	時間	演者
A-1	発生学的解析による頭頸部リンパ管・血管奇形の成因解明	5	丸山 和晃（三重大学大学院医学系研究科修復再生病理学 / 東京大学大学院医学系研究科代謝生理化学）
A-2	リンパ管内皮細胞への NRAS 遺伝子導入による Kaposiform lymphangiomatosis のモデル細胞作製	5	安江 志保（岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学 / 国立成育医療研究センター 小児がんセンター）
A-3	眼窩内海綿状血管奇形関連遺伝子変異の同定	5	本郷 博貴（東京大学 医学部 脳神経外科）
A-4	モノエタノールアミンオレイン酸を使用した硬化療法の統計学的検討	5	東名 怜（順天堂大学医学部附属順天堂医院 形成外科）
A-5	「この毛細血管奇形」にレーザーは効くのか？～治療開始前に一枚の写真から～	5	西本 あか奈（日本医科大学武蔵小杉病院）
A-6	低流速型脈管奇形に伴う Localized intravascular coagulopathy に対するシロリムスの効果	5	小関 道夫（東海国立大学機構岐阜大学医学部附属病院小児科）
A-7	動脈奇形切除皮弁移植後の再発・再増大に関する検討	5	成島 三長（三重大学医学部形成外科）

17:20～18:30 パネルディスカッション1「IVR 治療の将来展望—チーム医療を見据えて—」 座長：井上 政則（慶應義塾大学医学部 放射線診断科）  
大内 邦枝（さいたま赤十字病院 形成外科）

#	タイトル	時間	演者
PD1-1	自施設の現状	4	井上 政則（慶應義塾大学医学部 放射線診断科）
PD1-2	IVR 治療の展望 - 脳神経外科の立場から	10	浅野 剛（千葉メディカルセンター 脳神経血管内治療科・脳神経外科）
PD1-3	放射線科の立場から	10	大須賀 慶悟（大阪医科薬科大学病院 放射線診断科）
PD1-4	血管奇形・リンパ管奇形に対する IVR 治療の現状：ハイブリッド手術室で疾患の理解を深める	10	古川 洋志（愛知医科大学形成外科）
PD1-5	頭頸部 AVM の治療法を決定するためのポイント 浦安血管腫血管奇形症例検討会の経験	10	加地 展之（医療法人社団つぎ会 法典クリニック）

18:35～18:55 難治症例セッション 座長：三村 秀文（聖マリアンナ医科大学 放射線医学）  
加地 展之（医療法人社団つぎ会法典クリニック）

#	タイトル	時間	演者
R-1	頭部から胸部の AVM に対する治療方針について	5	森 秀樹（愛媛大学医学部附属病院）
R-2	診断・治療に難渋している左大腿脈管性腫瘍の一例	5	林 大地（岐阜大学医学部附属病院 小児科）

13:45～14:35 ポスターセッション1「静脈奇形、動脈奇形」 座長：力久 直昭（おゆみの中央病院 形成外科）  
浅野 剛（千葉メディカルセンター 脳神経血管内治療科・脳神経外科）

#	タイトル	時間	演者
P1-1	無治療で長期間経過した足背部静脈奇形の症例	3	村尾 尚規（国家公務員共済組合連合会 斗南病院 血管腫・脈管奇形センター / 形成外科）
P1-2	FFPE 病理検体を用いた、静脈奇形の病理所見・免疫組織化学染色・遺伝子変異の包括的解析	3	堀由美子（国立病院機構大阪医療センター 臨床検査科 / 大阪大学大学院医学系研究科 病理生理学）
P1-3	遊離皮弁による再建術を前提とした切除術によって LIC が寛解した小児頭部巨大静脈奇形の経験	3	栗田 大地（東京大学医学部附属病院 形成外科・美容外科）
P1-4	散発性 AVM の発生病態に関する考察：下腿の両側性動脈奇形（AVM）の一例	3	白石 真土（東京大学医学部附属病院 形成外科・美容外科）
P1-5	動脈奇形により大量出血をきたした卵巣出血の一例	3	山端 康之（京都府立医科大学 放射線医学教室）
P1-6	典型的な Type IIc AVM に対する静脈内塞栓が奏効した1例	3	宮内 亮輔（杏林大学医学部附属病院 放射線科）
P1-7	口唇動脈奇形に対して塞栓硬化療法と切除術を併用して治療を行った2例	3	高田 太一（杏林大学医学部附属病院 形成外科）
P1-8	耳介動脈奇形に対する血管内治療と遊離皮弁移植術を用いた複合的治療経験	3	征矢野 遥（東京女子医科大学 形成外科）

19:00～19:10 優秀演題表彰式

19:20～19:50 ミニコンサート

# 第13回血管腫・血管奇形講習会 第18回日本血管腫血管奇形学会学術集会 プログラム

日程：[2日目] 2022年9月17日(土)

9:20~9:50 総会

9:55~10:40 一般口演2 「静脈奇形、リンパ管腫」

座長：小川 恵子 (広島大学病院総合内科・総合診療科 漢方診療センター)  
荒牧 典子 (慶應義塾大学医学部 形成外科)

#	タイトル	時間	演者
O2-1	脈管奇形に伴う四肢病的骨折の治療経験	5	生越 章 (新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 整形外科 / 新潟大学医学部整形外科)
O2-2	神経浸潤を伴う静脈奇形に対して open sclerotherapy を行った3例	5	清水 翼 (杏林大学医学部 形成外科)
O2-3	液状モノエタノールアミノレイン酸塩液を用いた硬化療法におけるヘモグロビン尿発生についての検討	5	切石 梨菜 (杏林大学医学部付属病院 形成外科)
O2-4	播種性血管内凝固異常症を併発した小児巨大血管性病変の検討	5	有泉 高志 (新潟大学医歯学総合病院 整形外科)
O2-5	限局性リンパ管腫 (lymphangioma circumscriptum) に対する無水エタノール注入硬化療法の有用性	5	加藤 源俊 (慶應義塾大学医学部 小児外科)

10:45~12:15 シンポジウム2 「国際シンポジウム」(マルホ共催)

座長：杠 俊介 (信州大学医学部 形成再建外科)  
林 礼人 (順天堂大学医学部附属浦安病院 形成外科・再建外科)

#	タイトル	時間	演者
S2-1	Managing Infantile hemangioma and Challenging Vascular Malformations in the Era of Genetics and Precision Medicine: An Opportunity or a Challenge?	20	Prof. Xiaoxi Lin (Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Shanghai Ninth People's Hospital, Shanghai Jiao Tong University, China)
S2-2	Clinical Experience of Medical Treatment with or without Other Therapeutic Modalities for Vascular Anomalies in KNUH	20	Prof. Ho Yun Chung (Department of Plastic and Reconstructive Surgery, School of Medicine, Kyungpook National University, Seoul)
S2-3	Drug Development for Arteriovenous Malformation	20	Prof. Arin K. Greene (Department of Plastic Surgery, Vascular Anomalies and Pediatric Plastic Surgery Chair, Boston Children's Hospital, USA)

12:30~13:30 学会主催ランチョンセミナー (科研製薬共催)

座長：秋田 定伯 (医療法人城内会新生病院 / 福島県立医科大学)

#	タイトル	時間	演者
学会主催ランチョンセミナー	血管腫・血管奇形・リンパ管奇形診療ガイドライン改訂について	60	木下 義晶 (新潟大学大学院小児外科学分野 (秋田班ガイドライン改訂統括委員長))

13:40~14:25 一般口演3 「乳児血管腫、その他」

座長：康 勝好 (埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科)  
神人 正寿 (和歌山県立医科大学 皮膚科)

#	タイトル	時間	演者
O3-1	当初乳児血管腫を考えたが自然消滅せず、切除生検の結果病理にて乳児血管腫とAVMの混在を認めた1例	5	大出 俊一 (国家公務員共済組合連合会斗南病院 形成外科 / 北海道大学 大学院医学研究院 形成外科教室)
O3-2	低出生体重児に生じた乳児血管腫に対するプロプラノロール内服治療の経験	5	出口 綾香 (大阪公立大学大学院医学研究科 形成外科学)
O3-3	乳児血管腫に対するプロプラノロール内服療法の安全性と治療効果の検討	5	田中 寛顕 (順天堂大学医学部附属浦安病院 小児科)
O3-4	血管腫の再発が疑われた頭部悪性末梢神経腫の1症例	5	永峰 恵介 (福島県立医科大学 形成外科学講座)
O3-5	血管腫・血管奇形患者における新型コロナウイルスワクチンの接種状況と副反応についてのアンケート調査研究	5	白石 真土 (東京大学医学部附属病院 形成外科美容外科)

14:30~15:35 シンポジウム3 「外科的治療のこれらを見据えて」

座長：尾崎 峰 (杏林大学医学部 形成外科)  
成島 三長 (三重大学医学部 形成外科)

#	タイトル	時間	演者
S3-1	血管腫・血管奇形に対するレーザー療法のことから	8	河野 太郎 (東海大学医学部外科学系形成外科学)
S3-2	硬化療法の技術認定医制度に向けての取り組み～静脈奇形に対する硬化療法の実態調査～	8	野村 正 (日本血管腫血管奇形学会 硬化療法技術認定ワーキング / 神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)
S3-3	海綿状リンパ管奇形に対する新たな外科的治療戦略～bleomycin sheet を併用した部分切除術～	8	赤木 健一郎 (杏林大学形成外科)
S3-4	動静脈奇形に対する外科的切除の適応と限界	8	栗田 昌和 (東京大学医学部附属病院 形成外科)
S3-5	脈管奇形において切除が最終的に必要な症例の検討	8	佐々木 了 (斗南病院 形成外科 / 血管腫・脈管奇形センター)

15:40~16:50 一般口演4 「動静脈奇形」

座長：高木 信介 (昭和大学医学部 形成外科)  
小野澤 志郎 (杏林大学医学部 放射線科)

#	タイトル	時間	演者
O4-1	右顔面動静脈奇形：下眼瞼からの結膜下出血に対しNBCAを用いて塞栓術を施行した1例	5	北川 晃 (愛知医科大学 放射線科)
O4-2	春闘円錐と馬尾の動静脈奇形を合併したCobb症候群の3例	5	新見 康成 (聖路加国際病院 神経血管内治療科)
O4-3	非常に奇異な臨床所見と経過を示した、両側下顎骨多血性血管奇形を疑われた症例	5	黒住 昌弘 (信州大学医学部画像医学教室)
O4-4	流入血管結紮により症状が増悪した足部動静脈奇形の1例	5	井上 政則 (慶應義塾大学 放射線診断科)
O4-5	有痛性のType II および Type III 成分をもつ足部AVMに対してtype II AVMの塞栓を行い疼痛改善が得られた1例	5	小野澤 志郎 (杏林大学医学部付属病院 放射線医学)
O4-6	軀幹に生じたAVMに対してハイブリッド治療を行った症例	5	野口 美帆 (信州大学医学部 形成再建外科学教室)
O4-7	手指の動静脈奇形 (AVM) 切除の経験	5	鈴木 翔太 (岩手医科大学附属病院 形成外科)
O4-8	左手の尺側半分におよぶ動静脈奇形に対し全摘出術と手指機能の温存を試みた1例	5	牧 希光枝 (久留米大学病院 形成外科・顎顔面外科学講座)

16:55~18:25 パネルディスカッション2 「血管腫・血管奇形診療の未来を見据えて」

座長：佐々木 了 (斗南病院 形成外科 血管腫・脈管奇形センター)  
大須賀 慶悟 (大阪医科薬科大学医学部 放射線医学教室)  
\* 患者会の代表者3名がオブザーバーとして参加

#	タイトル	時間	演者
PD2-1	難治性血管腫・脈管奇形・血管奇形・リンパ管腫・リンパ管腫症および関連疾患についての調査研究が目指すところ	8	秋田 定伯 (医療法人 城内会 新生病院 形成外科 / 福島県立医大)
PD2-2	[VMを有するKTSに対する弾性ストッキング6か月着用の有効性と安全性を検証する多施設共同研究] 経過報告	8	永井 史緒 (信州大学医学部 形成再建外科学教室)
PD2-3	硬化療法の保険収載に向けての取り組み	8	尾崎 峰 (杏林大学医学部形成外科)
PD2-4	脈管異常の皮膚病変に対するシリリムスゲルの多施設共同、プラセボ対照、二重盲検、無作為化、並行群間比較医師主導第II相試験	8	神人 正寿 (和歌山県立医科大学・皮膚科)
PD2-5	リンパ管奇形に対する越婢加朮湯の効果の検討～後向き研究から前向き研究へ～	8	小川 恵子 (広島大学病院 漢方診療センター)
PD2-6	低流速型脈管奇形を対象とした新規PI3Kα阻害薬 (ART-001) の研究開発	8	藤野 明浩 (国立成育医療研究センター 小児外科専門診療部 小児外科 / ART-001 臨床研究グループ / ART-001 臨床試験グループ)

18:35~18:45 ポスターセッション2 「リンパ管腫、症候群、その他」

座長：栗田 昌和 (東京大学医学部 形成外科)  
岩科 裕己 (杏林大学医学部 形成外科)

#	タイトル	時間	演者
P2-1	レーザー治療後も瘢痕化と脂肪変性が生じ外科的治療を余儀なくされた顔面IHの1例	3	徐 東経 (国家公務員共済組合連合会斗南病院 形成外科 / 血管腫・脈管奇形センター)
P2-2	リンパ管腫症に対しシリリムス導入によりオピオイド減量が得られた一例	3	大内 邦枝 (さいたま赤十字病院 形成外科)
P2-3	外傷を契機に発症した大腿の後天性リンパ管腫の1例	3	窪田 吉孝 (千葉大学医学部 形成外科)
P2-4	最終診断に至っていない上腕動脈周囲に生じた血管奇形の一例	3	岡村 友保子 (久留米大学医学部 形成外科・顎顔面外科学講座)
P2-5	血管腫を疑い完全切除を行うことにより診断・治癒した指のchronic expanding hematomaの1例	3	早川 将史 (愛知医科大学病院 形成外科)
P2-6	上顎変形をきたしたSturge-Weber症候群の1例	3	中原 真理 (昭和大学藤が丘病院 形成外科)
P2-7	Klippel-Trenaunay Syndrome に対する血管内焼灼術と硬化療法の同時併用療法	3	若槻 華子 (新潟大学 形成・再建外科)
P2-8	青色ゴムまり様母斑症候群に伴う巨大舌の治療経験	3	長尾 宗朝 (東北大学医学部 形成外科)

18:30~18:50 優秀ポスター賞授賞式、閉会式

次期会長 挨拶：古川 洋志 (愛知医科大学 形成外科)  
大会長 挨拶：林 礼人 (順天堂大学医学部附属浦安病院形成外科・再建外科)